弥生文化と邪馬台国

ポイント 1 弥生時代の生活

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 稲作(いなさく)の伝来(でんらい)

紀元前5世紀ごろに

稲作（水稲耕作）が大陸から九州北部に伝わり，

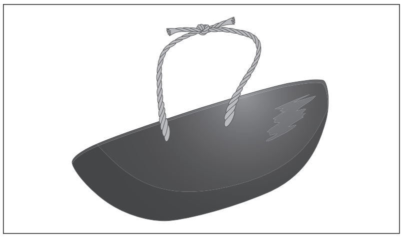
やがて東日本にまで広がる

石包丁(いしぼうちょう)と呼ばれる磨製(ませい)石器や鉄鎌で稲を収穫

↓

収穫した稲は **高床倉庫(たかゆかそうこ)** で貯蔵(ちょぞう)

資料1 石包丁



※イラスト

資料2 吉野ケ里遺跡(よしのがりいせき)（佐賀県）の高床倉庫

② 弥生土器の使用

弥生土器：簡素な模様や無文，

薄くてややかたく，赤褐色(せっかっしょく)

貯蔵・煮炊き・盛り付けなどに使用

資料3 弥生土器

③ 木製農具の使用

木製農具：木鍬(こくわ)・木鋤(こすき)・田下駄(たげた)など

④ 金属器の使用

稲作とともに大陸から

金属器（**青銅**器や**鉄**器）も伝わる

青銅器：銅剣(どうけん)・銅矛(どうほこ)・銅鐸(どうたく)・銅鏡(どうきょう)など

祭器(さいき)・宝器(ほうき)として使う

鉄器　：農具・工具・武具など

資料4 荒神谷(こうじんだに)遺跡の銅剣（島根県）

資料5 銅鐸

ポイント2 小国の成立

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① クニ（小国）の形成

資料6 吉野ヶ里遺跡（佐賀県）

たて穴住居や高床倉庫などで＿ムラ＿（集落）をつくり定住

↓

ムラ（集落）同士が戦いクニ（小国）としてまとまる

指導者（首長）が現れ，貧富の差が広がり，身分の差ができる

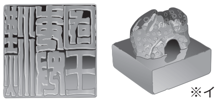
② 遺跡

登呂(とろ)遺跡（静岡県）　：ムラ（集落）の遺跡

＿吉野ヶ里(よしのがり)＿遺跡（佐賀県）：クニ（小国）の遺跡

ポイント3 中国との交流

資料7「漢委奴国王」と刻まれた金印
江戸時代に志賀島（福岡県）で発見



※イラスト

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

中国の歴史書に登場する当時の日本

歴史書	時期	内容
「漢書(かんじょ)」地理志(ちりし)	紀元前 1世紀	日本は「＿倭(わ)＿」と呼ばれ， 100あまりの小国に分かれる 前漢にみつぎ物を送っている小国もあった（朝貢(ちょうこう)）
「後漢書(ごかんじょ)」東夷伝(とういでん)	1～2世紀	倭の＿奴(な)＿国(こく)が後漢に朝貢 →光武帝(こうぶてい)から「＿漢委奴国王(かんのわのなのこくおう)＿」の ＿金印(きんいん)＿を授けられる
＿魏志倭人伝(ぎしわじんでん)＿	3世紀	＿邪馬台国(やまたいこく)＿の女王＿卑弥呼(ひみこ)＿が魏(ぎ)に朝貢 →皇帝(こうてい)から「＿親魏倭王(しんぎわおう)＿」の称号と金印・ 銅鏡100枚などを授けられる

※邪馬台国の位置は近畿説と九州説が有力

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 弥生時代に，稲の穂を刈るために使用した石器を何というか。　石包丁

(2) 収穫した稲を貯蔵するための床を高くした倉庫を何というか。　高床倉庫

(3) 佐賀県にある弥生時代の大規模な遺跡は何か。　吉野ヶ里遺跡

(4) 弥生時代に使われていた簡素な模様や無文，薄くてややかたく，赤褐色などの特徴を持つ土器を何というか。　弥生土器

(5) 倭の奴国の王が後漢に使いを送り，皇帝から金印を授けられたことが記されている歴史書は何か。　「後漢書」東夷伝

(6) 魏に朝貢を行い皇帝から「親魏倭王」の称号と金印・銅鏡100枚などを授けられたと魏志倭人伝に記されている邪馬台国の女王は誰か。　卑弥呼

(7) 縄文時代末期に大陸から九州に，やがて東日本へと伝わった農業は何か。　稲作

(8) 稲作とともに，大陸から伝わってきた金属器は，鉄器と何か。　青銅器

(9) たて穴住居や高床倉庫のある弥生時代の集落のことを何というか。　ムラ

(10) 静岡県にある，弥生時代を代表する遺跡を何というか。　登呂遺跡

(11) 「漢書」地理志で，日本はなんと呼ばれているか。　倭

(12) 「後漢書」東夷伝には，倭のなんという国が後漢に朝貢していたと書かれているか。　奴

(13) 邪馬台国の女王である卑弥呼が，魏に朝貢したと記されている書物の名前は何か。　魏志倭人伝